

したものに加え、ついで3を加え、6を5に溶かしたものを混和して、よく振りまぜる。香料としてはレモン油かベルガモット油がよい。1~2日放置後タルクを少量加えて、よく振りまぜて濾過する。

- | | | | |
|------------|--------|-----------------|--------|
| (4) 1. レモン | 1個 | 3. アルコール | 40 cc |
| 2. 水 | 100 cc | 4. パラオキシ安息香酸ブチル | 0.01 g |

レモンを皮ごと陶製のオロシで擦り、3と2を加えて一夜放置後濾過して4を加える。

IV. 化粧乳液

化粧乳液は化粧水とバニシングクリームの中間の形であるが、その作用もその中間であり、むしろ後者に類似している。皮膚に塗擦して、滑らかさと潤いを与え、白粉のツキをよくする効果がある。多く化粧下に使用せられ、ハンドローションにも用いられる。

これには粘漿を含むものと、含まないものとの2系統がある。後者はバニシングクリームの水分の多いものといえる。また油性乳液もこれに含まれる。

1. 粘漿を含む乳液

これは粘漿を基剤として、更に乳濁度を増すために樹脂または蠟、ステアリン酸などを乳化させて含ませたものである。粘漿によって製品の粘稠度を保ち、皮膚にシットリとした感じを与え、オシロイのツキをよくする。

粘漿の原料としてはトラガントゴム、マルメロ、アルギン酸ナトリウム、ペクチンなどの外、近年ではメチルセルローズやカルボキシメチルセルローズ (CMC) などが用いられる。

トラガント粘漿： トラガントにはリボン状と粉末の2種があるが、前者の方が偽和物が少ない。リボン状のトラガントの時は70°の湯を加え、1昼夜放置して粘漿とする。粉末の時は、処方中のグリセリンまたはアルコールで、ペースト状に練合したのち、かきまぜながら温湯を加えて放置して作る。澄明な粘漿を得ようとするれば、石灰を含まない水(蒸留水)を用いる。

マルメロ粘漿： マルメロの種子 (Quince saeds) に20倍量の60~65°の湯を加えて、時折かきまぜて一夜放置した後絞り、粕に再び20倍の湯を加えて、一夜放置して浸出する。2回の絞り液を合すれば、2.5%の粘漿が得られる。湯の代りに冷水を用いれば淡色の粘漿が得られる。

アルギン酸粘漿： アルギン酸ナトリウム1%液を用いる。これに少量の石灰水を加えれば粘稠度を増し、ゼリー状にもすることができる。

上記の粘漿は何れも防腐剤を添加しなければならない。パラオキシ安息香酸ブチル (1:5,000) が有効である(化粧水の項 (p. 65 参照))

- | | | | |
|---------------|--------|---------------|---------|
| (1) 1. 安息香チンキ | 5% | 5. グリセリン | 5% |
| 2. アルコール | 5 " | 6. セチル硫酸ナトリウム | 0.1 " |
| 3. トラガントゴム | 1 " | 7. 水 | 83.35 " |
| 4. 石炭酸 | 0.05 " | 8. 香料 | 0.5 " |

3, 5, 6, 7で粘漿を作り、1, 2, 4, 8の混液を前記にかきまぜながら注加しよく混和する。

- | | | | |
|---------------|--------|------------|---------|
| (2) 1. マルメロ粘漿 | 50% | 6. グリセリン | 5% |
| 2. 鯨 蠟 | 3 " | 7. アルコール | 5 " |
| 3. 白 蠟 | 1 " | 8. 水 | 32.05 " |
| 4. 石鹼末 | 3.5 " | 9. 香料, 防腐剤 | 適宜 |
| 5. ホウ砂 | 0.85 " | | |

1を前述により作り、60°に温め、2, 3を混融して85°にし、4, 5, 6を8に溶かし87°に温める。これをよくかきまぜながら前者に徐々に注加し、60~65°になってから、粘漿をかきまぜながら注入する。冷後9を7に溶かしたものを加え、よくまぜて濾過し、更にコロイドミルにかける。1をトラガントの1%粘漿に置き代えてもよい。

- | | | | |
|---------------------|-------|----------------------|--------|
| (3) 1. トラガント粘漿 (2%) | 10% | 6. プロピレングリコール・ステアレート | 2% |
| 2. グリセリン | 5 " | 7. 水 | 76.8 " |
| 3. ステアリン酸 | 5 " | 8. 香料, 防腐剤 | 適宜 |
| 4. トリエタノールアミン | 0.4 " | | |
| 5. ヒマシ油 | 0.8 " | | |

2, 4, 6, 7を混じて80°に加熱し、これに1を加えてよくかきまぜて